

なんが 議会だより



第20号

発行／南部町議会 編集／広報調査特別委員会 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1 TEL0859-66-4804

平成21年 9月議会



南部町 町制施行5周年記念式典「南部まいちよこ音頭」

目次

9月定例議会 ●……………2

9月定例議会報告

一般質問ダイジェスト……………3

地域自治／政権交代が与える南部町政への影響／町立保育園の民営化問題／地域福祉／農業政策／地域振興区／交通不便対策／雇用実態／地域振興協議会

委員会報告……………7



南部町保育園の運動会風景

9月定例議会公報

九月定例議会が、九月十一日に招集され九月三十日までの二十日間の会期で開かれました。

九月定例議会が、九月十一日に招集され九月三十日までの二十日間の会期で開かれました。九月定例議会の補正は、一億三千百九十二万四千円を追加で、補正後の総額は、六十五億八千二百四十三万七千円です。

被害の災害復旧費千三百五十六万円 ◆合併五周年記念事業費百二万円など。

その他の案件として、

今議会では平成二十一年度一般会計歳入歳出決算の認定など二十三議案が提案され、初日に一議案、最終日に残りの二十二議案を、質疑討論し採決の結果、すべての議案が認定、可決成立しました。

陳情(継続)一件、発議案五件、◆「協同労働の協同組合法」の速やかなる制度を求める意見書 ◆地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書 ◆アメリカとのFTA交渉の推進に反対する意見書 ◆地方行政調査特別委員会設置について ◆議会における地方行政調査についてなど

二十一年度九月補正の主な事業は ◆小学校デジタルテレビ整備事業千九百六十五万二千円 ◆中学校デジタルテレビ整備事業千二百九十五万円 ◆環境対応車購入事業二百二十万円 ◆小学校理科教育設備整備事業三百五十六万九千円 ◆中学校理科教育設備整備事業二百六十九万円 ◆緑水園環境対応車更新事業五百九十六万八千円 ◆つくし保育園排水設備整備事業百九十八万八千円 ◆通信系サーバ、ファイルサーバ更新事業千二百八十八万八千円 ◆大雨

一般会計二十年度決算については、歳入六十九億七千六百六十五万八千三百五十五円、歳出六十八億二千二百七万二千三百八十八円で、実質単年度収支は、三千七百五十六万五千八百三十円の黒字であります。

町政に対しての一般質問は、九月十四、十五日の二日間、九名の議員が行いました。

平成二十一年度一般

一般質問ダイジェスト

一般質問

地域自治

秦 伊知郎議員

Q

事業交付金制度の新設の考えは

A

支援の方向で考えています

町長

秦

各地域振興協議会と議会との意見交換会が開催され、その

中で「住民の意識の変化は」との問いに対しては、「すべて役場任せだったのが今では自分たちで何とかしようという機運が出てきた」などの実感が語られた。

その反面、協議会に出ている予算は必要経費を積み重ねた一括交付金であり、新たな事業をしようとする予算が足りないとの意見もあった。

各振興区で集落づくり計画が作成されているが、集落が力を合わせ地域づくりという次なるステップに進むには、新たな補助金制度を作る必要があると考える。事業資金を交付することにより、地域づくりの活動の機運を高め、運動の定着が図られる。

新たな交付金制度など

の考えはないのか伺いたい。

町長

地域振興協議会に対しては、地域

振興区支援交付金規則に基づき支援しています。また、独自に国の補助事業を申請し補助金を受け、それを財源とし、活動を行っている協議会もあります。

各地区で地域づくり計画が作成され、

防災、地域福祉、公民館活動、特産品振興、環境美など、地域の特性を生かした活動がなされようとしています。

また、鳥取県や米子高専等との連携した活動も始まっています。このような状況の中では必然的に新たな取



南さいはく地域振興区事務所

Q

新政権の方針を町政に生かす方策を

A

適切な財政運営に努めます

町長

景山

去る八月末に行なわれた衆議院選挙において、約半世紀ぶりの本格的な政権交代が行なわれることとなった。

政権与党となる民主党がマニフェストを通じた公約した政策には、従来の政策方向から大きくかじを切り、我が南部町政にも多大な影響するものが多数含まれている。政府政策のより具体的な内容提示にはまだ時間を要すると思われるが、新たな政権の方針をどのように南部町政に生かしていくか、また、その準備をどのように進めていくかについて問う。

景山

では国家運営の基本的な構造改革を行なうことと、その一環として中央集権から地域主権型への大改革が公約されています。

ですが、どんなにより政策でも急激な改革は必ず町民生活を混乱に陥れますので、新政権には時間をかけてゆつくりと調整をしながらマニフェストの実現を図ってほしいと願います。

景山

率が廃止となった場合の影響は今年度交付見込額九千七百万円余りが半額程度になると推測しています。

今現在においては、影響を考慮することは困難であり、今後も適確な情報収集に努め、適切な財政運営に努めてまいりたいと思っております。

町長

新政権には新しい発想で国家国民

のためのよりよい政治の実現を目指してがんばっていただきたいとエールを送りたいと思います。民主党のマニフェスト

町長

子ども手当や出産一時金は、子育ての経済的負担の軽減に大きな効果が

見込まれると思います。障害者自立支援法については、制度導入の前から大きな反対の声があがっており見直しに次ぐ見直しで制度を持ちこたえさせてきたものです。障害を有する方々があたりまえに地域で暮らせるような施策を心から望むものです。

ガソリンなどの暫定税



Q 民営化の当町の取組は

A 慎重に検討すべき課題と考えています

町長

仲田

経済情勢の悪化に伴い働くお母さんたちの保育ニーズが高まる一方で、二〇〇四年度から公立保育園の運営費が一般財源化され、二〇〇六年度以降の公立保育園施設整備費の国庫補助が廃止されるなど、公立保育園の運営を圧迫したため、県内では二〇〇五年度以降、鳥取市で四園、三朝町で一園が民営化されている。待機児童の解消や多様な保育サービスの拡充を図るなどメリットが期待される反面、安易な移管は保育園の質の低下や混乱を招くと不安視する声が上がっているが、全国的に公立保育園の民営化の流れが進んでいる状況の中で、当町はどう取り組もうとしているのか。

町長

民営化の流れは、鳥取市など全国的に進んでいるのが現状で、民営化を実施した自

Q 保健師の活動が必要と思うが

A 顔の見える保健師活動に努めています

町長

細田

地域振興区に保健師さんの姿が余り見えないという声をよく聞くが、本町にたくさんおられる保健師さんの活動状況を具体的に伺いたい。

一、地域が進めている福祉マップ作りに参加されたことがあるのか、今後積極的に参加されるのか。

一、地域の実情を把握されているのか。
一、七つの振興区と連携をとって活動されているのか。

一、介護予防などのマネジメントに、必要な情報を持っているのか。
一、地域の福祉委員さんなどが救急医療情報キットが必要だといわれた場合、本町での対応はどのようにされるのか伺いたい。

民福祉力向上事業のメニューの一つです。平成二十一年二月に東西町地域振興協議会で最初に取り組まれたものです。保健師は地区担当が参加しました。地域の課題が率直に話し合われたことに感動していました。

保健師の地域実態把握については、七つの振興区に一名配置しており、赤ちゃんからお年寄りまで、住民の実態把握に努め健康づくりに取り組むことを目標にしています。具体的に新生児の訪問、検診結果の訪問、高齢者訪問、介護保険認定調査、健康相談の開催など実施し顔の見える活動に努めています。

各振興区の連携については、ふれあい部会に出席し、一緒に活動をしています。介護予防の情報には六十五歳以上全員の基本チェックリストの結果です。それ以外に民生委

員、福祉委員さんからいただいています。救急情報キットについては、これを整備することで救急時に適切な処置が出来る、緊急連絡先の把握ができ、親族などから早い協力が得られることが期待されると思います。今後、振興区や社協と検討していきたいと考えています。地域振興区、地域の方がやりたいといわれれば、ぜひ協力していきたいと思っています。

- その他の質問
○地域振興区
○児童の交通安全施策

町長

支え合いマップ作りは、本町の住

その他の質問
○サトイモ栽培



保健師さんと地域検診

農業政策

雑賀敏之議員

Q

日米FTA協定締結阻止を

A

全国町村会で申し入れをしています

町長

雑賀

今回の総選挙の結果民主党が政権を握り、日米FTA問題が出てきました。この協定が締結されたら米では八二%、穀物では四八%、

肉類では一五%の農畜産物の生産量が減少すると言われている。この協定を阻止しなければ日本の農業は壊滅的な打撃を受ける。もちろん南部町も例外ではない。こういう状況の中で農業経営を安定して持続できる条件を保障するための制度を整備・充実することが重要であり、価格保障、所得保障など農業経営を守り、自給率向上に必要な制度を充実すること、農業に従事する人の高齢化が急速に進行しているいま、農業の担い手を増やし定着させる為の対策を強化すること、貿易ルールを確立し、関税、輸入規制措置など必要な国境措置を維持強化すること、農業と消費者の共同の輪を広げて食の安全と地域農業の再生を目指す

町長

食は国民の最も基本となる重要なこと、など制度の整備・充実、日米FTAの交渉促進阻止を行政として国に要求すべきと思うが町長の見解を伺う。

食は国民の最も基本となる重要なこと、など制度の整備・充実、日米FTAの交渉促進阻止を行政として国に要求すべきと思うが町長の見解を伺う。

実践されており、農業自給率の向上に多くの成果を上げています。

日米FTAの交渉阻止を国に要求すべきということですが、全国町村会において民主党マニフェストへの意見としてFTAの締結を行わないように申し入れをしています。

本当に農業で生活しているのか。支援に考えているのか。支援職員、会長、副会長の位置づけを、今後どうするか。

また、下阿賀自治会に對して、文書配布手数料の支払いを、町の補助金交付要綱に従ってするべきではないか。住民を振興区に入るかどうかで、差別するようなことを行政はしてはならないと考えるがどうか。

その他の質問
○天万斤舎改修

十六年から二十年までの政策実現のための事業費は、約五千万円です。別に支援職員の人件費は、十九年

が一億五十万五千円、二十年が八千七百九十五万円です。投資効果は、地域のことは地域で決めるという地方分権の仕掛けができ、制度として定着しつつあり、地域の課題を住民と行政が一緒に解決するシステムも確立しつつあります。支援職員は三年間と考えていますが、地域振興協議会の状況をみて一人体制に移行することも考えています。

荒れた農地



荒れた農地

地域振興区

植田 均議員

Q

地域振興区の事業に、どれだけ税金を投入したのか

A

十六年から二十年までの、政策実現の事業費は五千万円です

町長

植田

地域振興区ができて、二年が経過してこの政策が街づくりに本当に必要な検証する必要がある。この間の事業に、どれだけの税金を投入したのか。費用対効果については、どのように考えているのか。支援職員、会長、副会長の位置づけを、今後どうするか。

また、下阿賀自治会に對して、文書配布手数料の支払いを、町の補助金交付要綱に従ってするべきではないか。住民を振興区に入るかどうかで、差別するようなことを行政はしてはならないと考えるがどうか。

その他の質問
○衆議院選挙結果と町政課題

十六年から二十年までの政策実現のための事業費は、約五千万円です。別に支援職員の人件費は、十九年

が一億五十万五千円、二十年が八千七百九十五万円です。投資効果は、地域のことは地域で決めるという地方分権の仕掛けができ、制度として定着しつつあり、地域の課題を住民と行政が一緒に解決するシステムも確立しつつあります。支援職員は三年間と考えていますが、地域振興協議会の状況をみて一人体制に移行することも考えています。

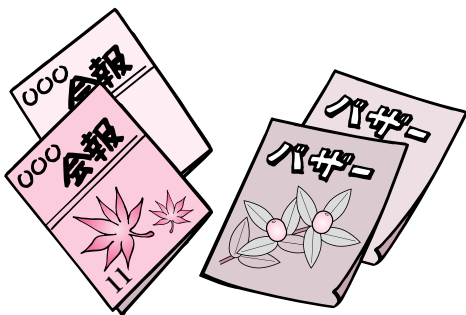
荒れた農地

荒れた農地

荒れた農地

荒れた農地

荒れた農地



Q

南さいはく地域の交通対策は

A

一定の方向性を考えます

町長

Q

行政職員の非正規雇用の解消を求める

A

正職員の増加は出来ない状況です

町長

板井

六月・七月に東長田・上長田地域の交通不便な地域の解消を図るため、乗り合いバスが運行された。実際利用された方の意見をお聞きしたが、路線バス停ま

六月・七月に東長田・上長田地域の交通不便な地域の解消を図るため、乗り合いバスが運行された。実際利用された方の意見をお聞きしたが、路線バス停ま

していく考えです。

その他の質問

○防災コーデイネーター

○地域振興協議会

亀尾

行政職員の中で非正規雇用による低い待遇のもとで働いている官製ワーキングプアが南部町の自治体にも見られる。

の解消を求める。

正職員を増やしていくことは出来ない状況にあるというところをご理解いただきしたいと思います。

町長

全体数で役場正職員は百四十五名。嘱託職員四名、臨時的任用二十五名、非常勤職員八十一名、計百十名です。

保育園の運営で総職員六十七名の内訳が正職員二十六名、非正規職員四十一名、このこと自体あまり褒められたことではなく、立派な話ではないと思います。

町長はこの二ヶ月間の南さいはく乗り合いバス試験運行の結果をどのようにに検証され、今後、交通不便の解消に向けての考えを伺う。

町長はこの二ヶ月間の南さいはく乗り合いバス試験運行の結果をどのようにに検証され、今後、交通不便の解消に向けての考えを伺う。



南さいはく乗合バス

町長はこの二ヶ月間の南さいはく乗り合いバス試験運行の結果をどのようにに検証され、今後、交通不便の解消に向けての考えを伺う。

町長はこの二ヶ月間の南さいはく乗り合いバス試験運行の結果をどのようにに検証され、今後、交通不便の解消に向けての考えを伺う。

町長はこの二ヶ月間の南さいはく乗り合いバス試験運行の結果をどのようにに検証され、今後、交通不便の解消に向けての考えを伺う。



地域振興協議会

赤井 広昇 議員

Q

地域振興協議会の総括は

A

少しずつ活動成果が出てきたと思います

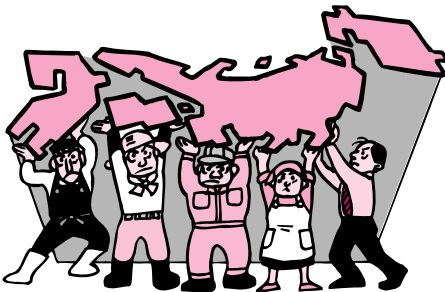
町長

赤井

来年六月末で満三年になる平成十九年初年度約三千三百万円、平成二十年度約三千七百万円で支援職員人件費等含めると単年度約一億円もの大事業である、費用対効果等について総括と考え方を尋ねる。また協議会に未加入集落の交付金やごみ減量化促進のインセンティブ助成で憲法や地方自治法の本質（国民は法の下に平等であり、地方公共団体のサービスの提供を等しく受ける権利を有するとされる）に反する実態があると思う。それらについて認識と考えを問う。

来年六月末で満三年になる平成十九年初年度約三千三百万円、平成二十年度約三千七百万円で支援職員人件費等含めると単年度約一億円もの大事業である、費用対効果等について総括と考え方を尋ねる。また協議会に未加入集落の交付金やごみ減量化促進のインセンティブ助成で憲法や地方自治法の本質（国民は法の下に平等であり、地方公共団体のサービスの提供を等しく受ける権利を有するとされる）に反する実態があると思う。それらについて認識と考えを問う。

町長 各地域振興協議会では地域づくり計画に基づき、今年から具体的に色々な活動に取り組み協議会設立後二年余りが経過し、少しずつ活動の成果が出てきたと思います。協議会に不参加でも集落としての自治活動や町とのかかわりには差別をするものではないと思います。集落自治による活発な活動などは、地域の活力でもあり存分に進めて頂きたいものです。集落独自の事業で町の支援を希望される場合は、参加不参加に関わらず町づくり推進助成事業など、町の支援事業があり、所定の手続きで制度を活用頂きたい。憲法等の抵触については、長い検討、準備期間を得てさまざまな願いを込め条例として提案し、最終的に条例の可決頂いたものであります、運用においてもそのようなことがないように気をつけています。



総務常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は四件、陳情一件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第六十一号「平成二十年度南部町一般会計歳入歳出決算の認定（総務所管）」 賛成多数で認定すべきものと決した。

（反対意見） 同和対策事業について、部落問題は解決していると思う事など。

（賛成意見） この議案は決算であり、決算の内容、監査の報告もあり問題は無い事など。

議案第六十四号「平成二十年度南部町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

（反対意見） 多額の滞納の中、一般会計からの繰入れがあり、抜本的な対策がない事など。

（賛成意見） 国の施策を受けて町が実施し、これにより同和地区の住宅環境が整備された事など。

議案第七十五号「南部町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例

の一部改正」 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第七十九号「平成二十一年度南部町一般会計補正予算（総務所管）」 賛成多数で可決すべきものと決した。

（反対意見） 合併五周年事業について不況のなか祝っておられない事など。

（賛成意見） 学校教育費など必要な補正である事など。

陳情第二号「『協同労働の協同組合法（仮称）』の速やかなる制度を求める意見書採択に関する陳情書」(継続審査)

全員一致で採択し意見書提出を決した。

民生常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は十二件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第六十一号「平成二十年度南部町一般会計歳入歳出決算の認定（民生所管）」(町民生活課・健康福祉課・病院などに関するもの)

賛成多数で認定すべきと決した。

の指定管理料の増額になった事、非正規保育士の雇用の見直しを求める事など。

（賛成意見） 「いこい荘」の増額については修繕費であり、黒字決算である事など。

議案第六十二号「平成二十年度南部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定」(加入資格変更に伴い加入者数の減がみられた) 賛成多数で認定すべきと決した。

（反対意見） 税の引き下げを求める事など。

（賛成意見） 黒字決算である事など。

議案第六十三号「平成二十年度南部町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定」(後期高齢者医療制度へ移行の経過措置に関するもの) 全員一致にて認定すべきと決した。

議案第六十九号「平成二十年度南部町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定」(ゆうらく建て替え事業に係わる起債元金償還の会計) 賛成多数で認定すべきものと決した。

（反対意見） 費目が適切と思えない。不合理なやり方である事など。

はゆうらくの事業益でし、町からの持ち出しはない事など。

議案第七十号「平成二十年度南部町墓苑事業特別会計歳入歳出決算の認定」(町営墓苑の維持管理など) 全員一致にて認定すべきと決した。

議案第七十一号「平成二十年度南部町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定」(平成二十年四月より導入され実施されている) 賛成多数で認定すべきと決した。

(反対意見) 保険制度自体に問題がある事など。(賛成意見) 高齢者は医療費がかかる傾向があり現在は本人負担が少なく済んでいる。制度自体も賛成である事など。

議案第七十三号「平成二十年度南部町病院事業会計歳入歳出決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 国の施策が地方を圧迫している。業績についても分析と総括が必要である事など。(賛成意見) 医師不足のなかで頑張っている。病院自体の存在が町民、南部町にとって意義がある事など。

議案第七十四号「平成二十一年度南部町在宅生活支援事業会計歳入歳出決算の認定」 全員一致で認定すべきと決した。

議案第七十六号「南部町国民健康保険条例の一部改正」(出産一時金を三十五万円から三十九万円とするための改正) 全員一致で可決すべきと決した。

議案第七十九号「平成二十年度南部町一般会計歳入歳出決算の認定(民生所管)」(老人福祉施設の経年劣化による改修工事、子育て応援特別手当、つくし保育園下水道接続工事、子育て支援センター「のびのび」のフェンス設置工事、遊具など購入補助など) 全員一致で可決すべきと決した。

議案第八十号「平成二十一年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算」(償還金の実績などに伴うもの) 全員一致で可決すべきと決した。

議案第六十三号「平成二十一年度南部町老人保健特別会計補正予算」(医療給付費などの額が確定したための返還金などの補正) 全員一致で可決すべきと決した。

経済常任委員会

当委員会に付託を受けた案件は議案十件であった。審査の結果は次のとおりである。

議案第六十一号「平成二十年度南部町一般会計決算の認定(経済所管)」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 緑水園は二億円で改装したが去年の状況を見ると売上げが伸びていない。維持していくのに町から持ち出しが増えていくのではと危惧する。こういう状況が続くなら将来的に問題になる事など。

(賛成意見) これは決算であり、予算のおり十分審査してきた事など。**議案第六十五号**「平成二十年度南部町農業集落排水事業特別会計決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 会見地区において接続率が悪いと聞くが、接続率をアップするにはどういう方策があるかという手

立てを考えなくてはならない現状で、それがなされていない。接続率の改善が図られていない事など。

(賛成意見) 接続率向上について啓蒙や資金を斡旋するとかそういった手立てはできないと思う事など。

議案第六十六号「平成二十年度南部町建設残土処分事業特別会計決算の認定」 全員一致で認定すべきものと決した。

議案第六十七号「平成二十年度南部町浄化槽整備事業特別会計決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 農業集落排水事業と同じ事など。(賛成意見) 山間部が多く農業集落排水事業より困難、集落維持という施策ならただ奥部だからという理由では難しい、集落維持という観点で補助金を出すとかしなくてはならない事など。

議案第六十八号「平成二十年度南部町公共下水道事業特別会計決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 事業名が

違うだけで農業集落排水事業や浄化槽整備事業と同じ事など。

(賛成意見) 接続率向上に啓蒙が必要な事など。**議案第七十二号**「平成二十年度南部町水道事業特別会計決算の認定」 賛成多数で認定すべきものと決した。

(反対意見) 料金の一本化を進めると聞いている。諸木水源から水を取られて水道料が上がるのは納得いかない事など。

(賛成意見) なるべく早く水源から水を引いて西伯地区の人にもいい水を飲んでもらいたいという意見があり、料金体系を早く統一して欲しい。旧簡水のほうが料金が高いので、そこは政治的な配慮が欲しい。西伯と会見では料金が違い、旧町で料金統一し、誰の目からも見ても公平は必要であるが、特別会計だけで維持していく事の困難性がある事など。

議案第七十七号「南部町営住宅条例の一部改正」(町営住宅の新築に伴い条例別表に三棟を追加する改正) 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第七十八号「町道路線の認定」(諸木線八十二mおよび早田国道線七十六mを町道路線への変更するもの) 全員一致で可決すべきものと決した。

議案第七十九号「平成二十一年度南部町一般会計補正予算(経済所管)」 賛成多数で、可決すべきものと決した。

(反対意見) 緑水園の状況からみて三台もの需要があるか、他の運用方法があるのでないかとの事など。

(賛成意見) 緑水園の地の利が良くないそういった条件であり、利用者のニーズにこたえられる態勢整備がある老朽化、経年劣化のものでありサービス競争に負けてしまう。購入にあたりきちんと入札するように意見をつける事など。

議案第八十二号「平成二十一年度南部町公共下水道事業特別会計補正予算」(一般国道一八〇号、南部バイパス工事に伴う下水道管の移設工事を要するもの) 全員一致で可決すべきものと決した。

平成二十一年度南部町公共下水道事業特別会計補正予算(一般国道一八〇号、南部バイパス工事に伴う下水道管の移設工事を要するもの) 全員一致で可決すべきものと決した。